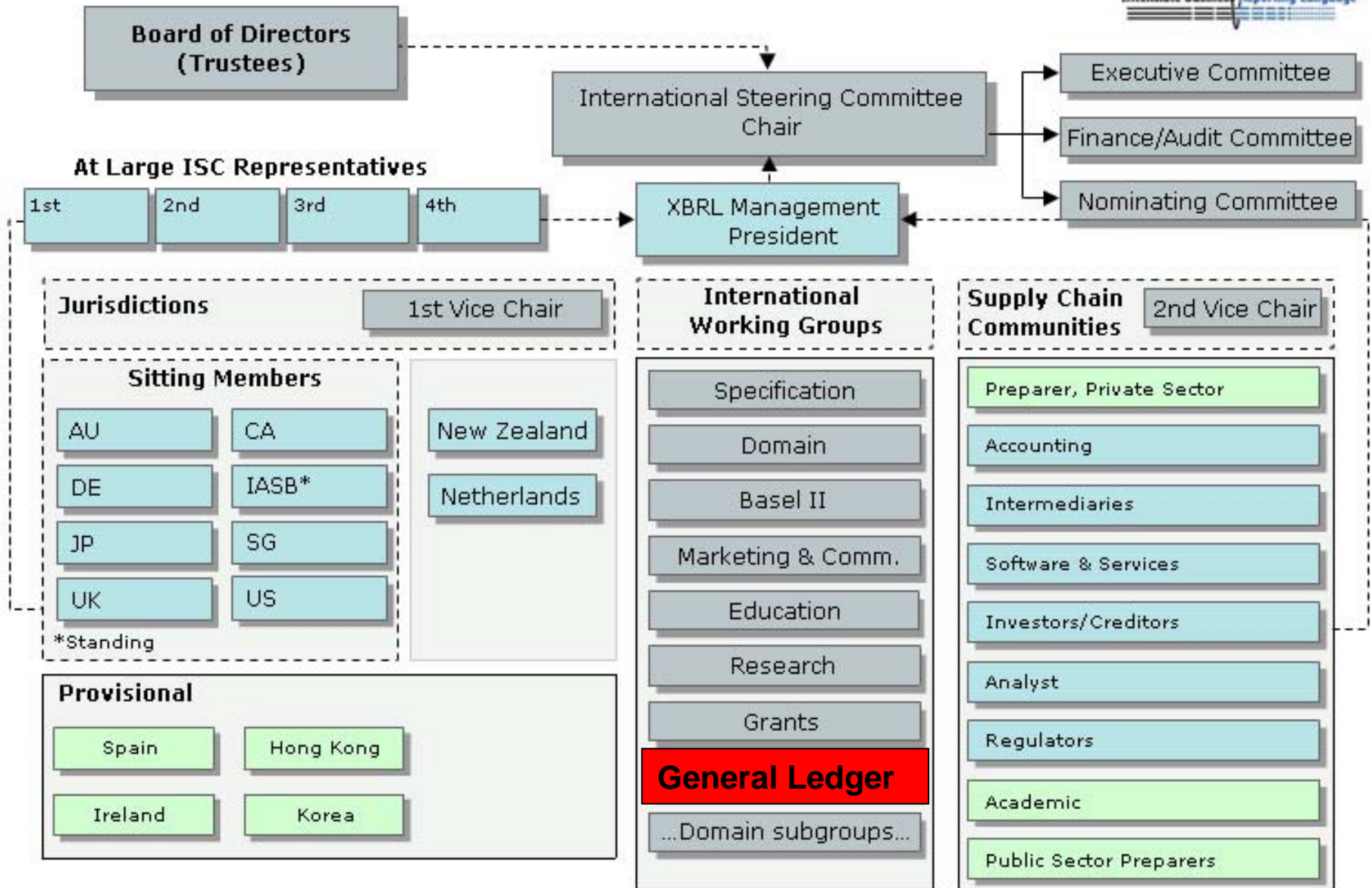




XBRLの技術動向 XBRL GL, the Journal Taxonomy

三分一 信之

XBRL Japan 開発委員会共同委員長
n-sanbuichi@hitachi-system.co.jp



XBRL GL, the Journal Taxonomy

<http://www.xbrl.org/resourcecenter/dettaxonomies.asp?sid=22&taxoid=5>

XBRL GLと内部報告・外部報告

ビジネス実務と報告の橋渡し

- 決算プロセスの効率化 決算の早期化
- 会計監査の透明性向上



X B R L G Lが表現する情報

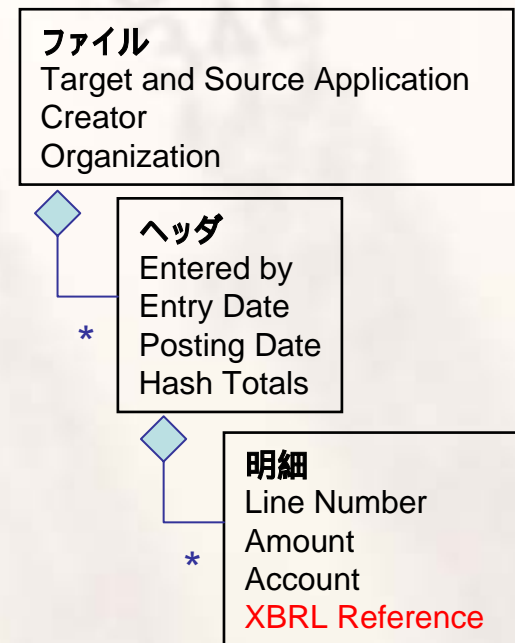
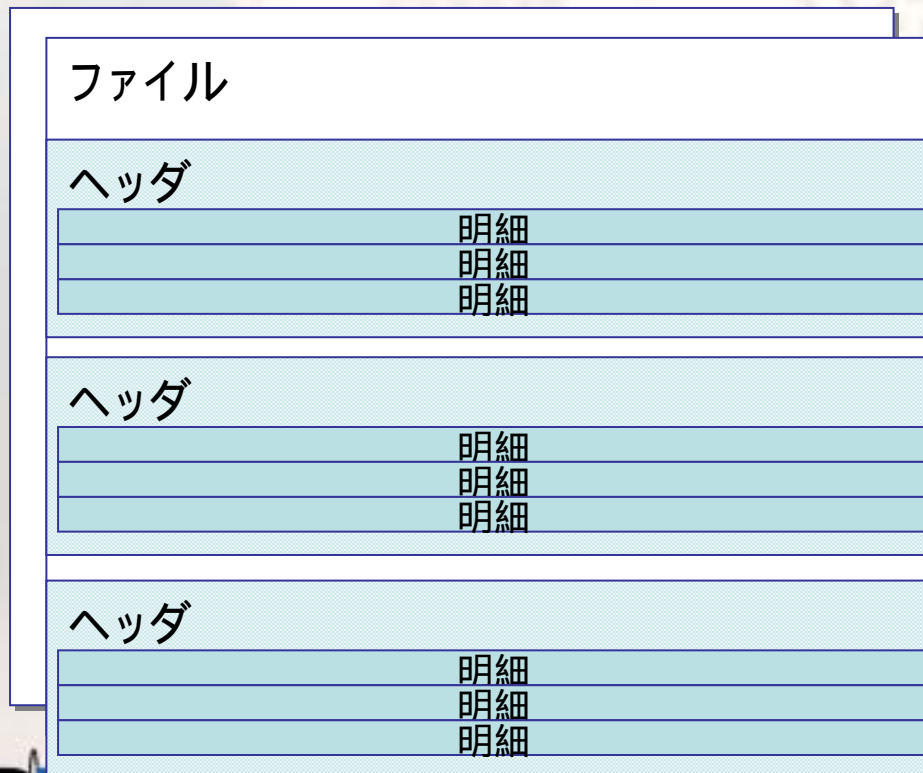
会計情報一般：“エントリタイプ”で分類

- entry 取引情報(未転記のものを含む)
- journal 仕訳
- ledger 元帳
- account 勘定科目表
- balance, trialBalance 試算表
- assets 売掛・買掛・在庫・固定資産・...
- other 顧客・ベンダ・従業員・...の一覧表

X B R L GLが表現する構造

仕訳帳メタファ (3階層構造)

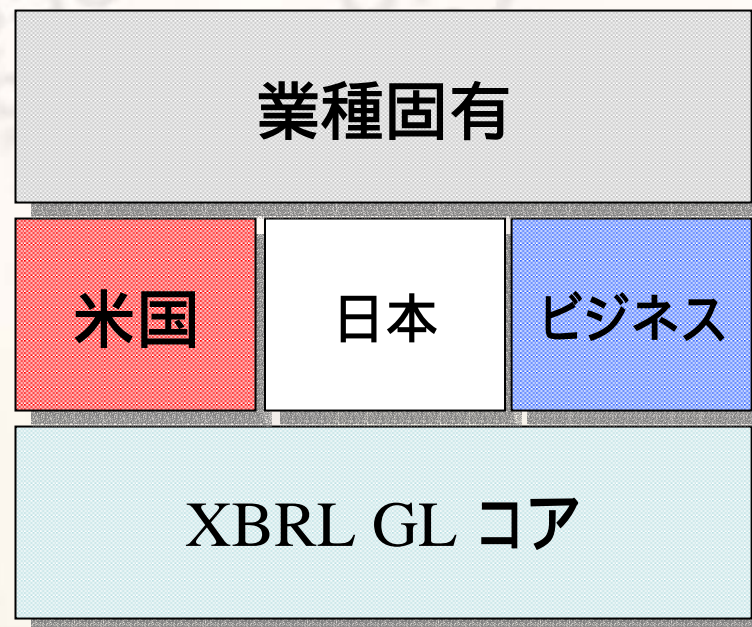
- さまざまな会計情報を基本の3階層構造で表現
- 情報のタイプに従って詳細項目の使い方を選択



XBRL GLの拡張

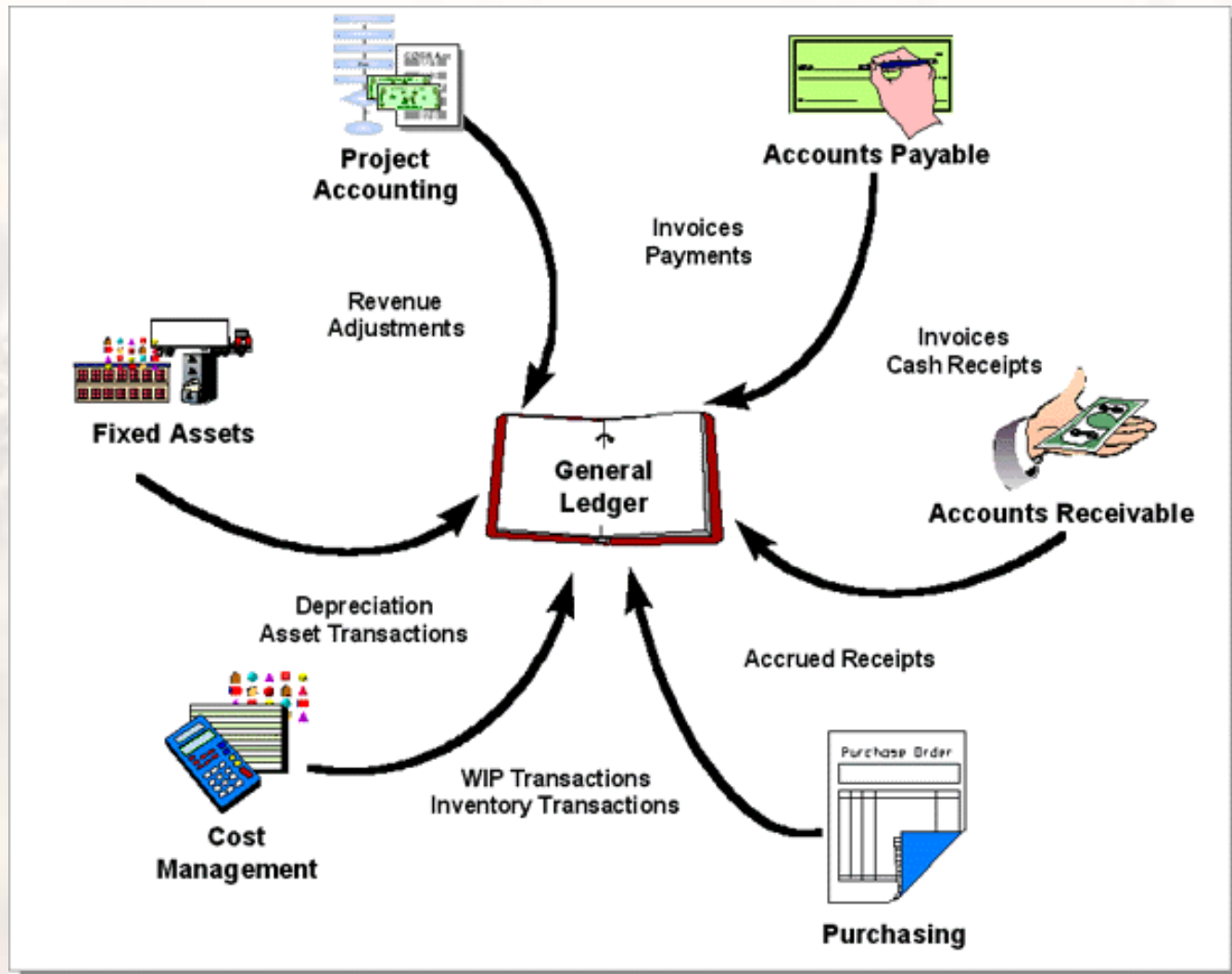
モジュラー構造

- コアは共通要素を含む
- 国別アドオン
- 機能別アドオン
- 業種別アドオン
- その他のアドオン



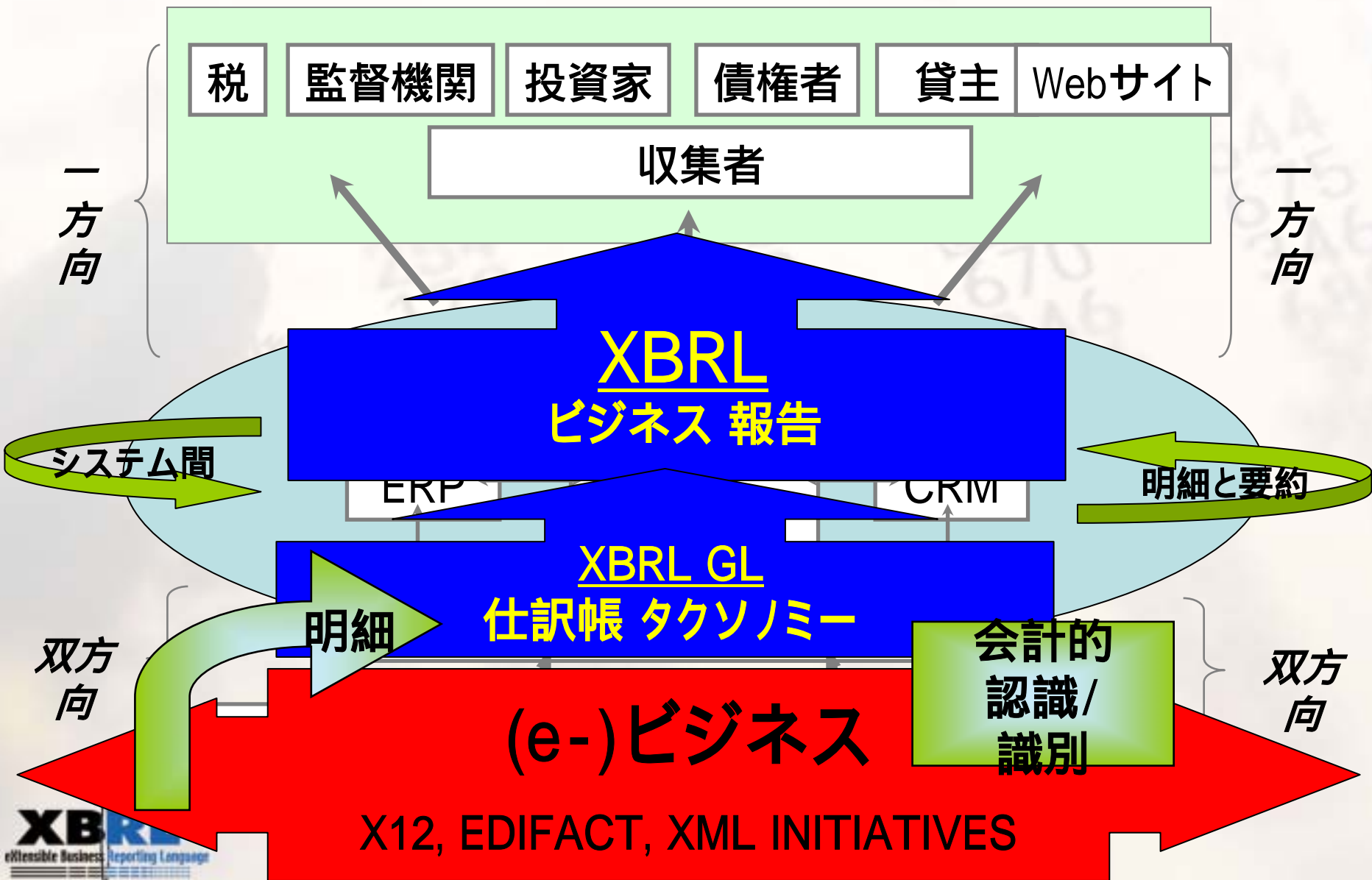
“General Ledger”の多様な情報表現

データHubフォーマットとしてのGL



XBRL GL the Journal Taxonomy

eビジネスとビジネス報告の橋渡し



仕訳例(1)

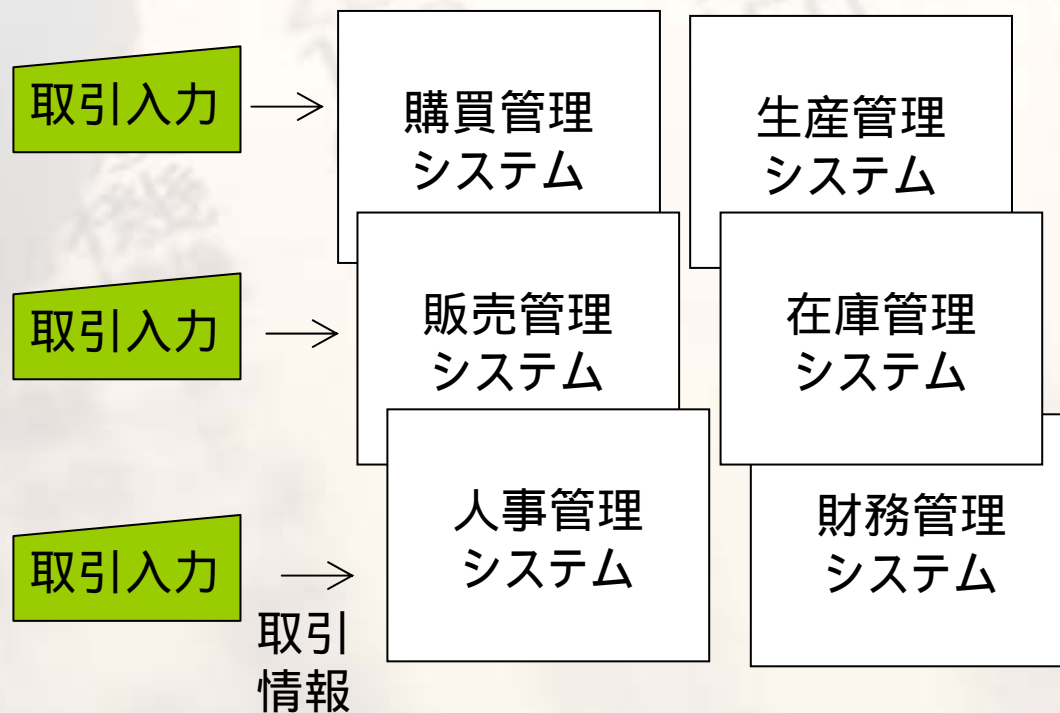
項番	転記 日付	摘要	勘定科目名	借方(\$)	貸方(\$)
1	2002-1-1	開業資金借入	現金	100,000	
			支払手形		100,000
2	2002-1-31	借入金への利子支払	利子	5,000	
			現金		5,000
3	2002-2-15	商品仕入	たな卸資産	15,000	
			たな卸資産	5,000	
			買掛金		20,000
4	2002-2-26	最初の売上	売掛金	40,000	
			売上高		40,000
			売上原価	7,500	
			たな卸資産		7,500
5	2002-2-28	借入金への利子支払	利子	5,000	
			現金		5,000
6	2002-3-15	トラック購入	不動産機械及び設備	23,000	
			支払手形		23,000

XBRL GLによる会計システム統合

独立した会計システム

簿記のプロセスを自動化

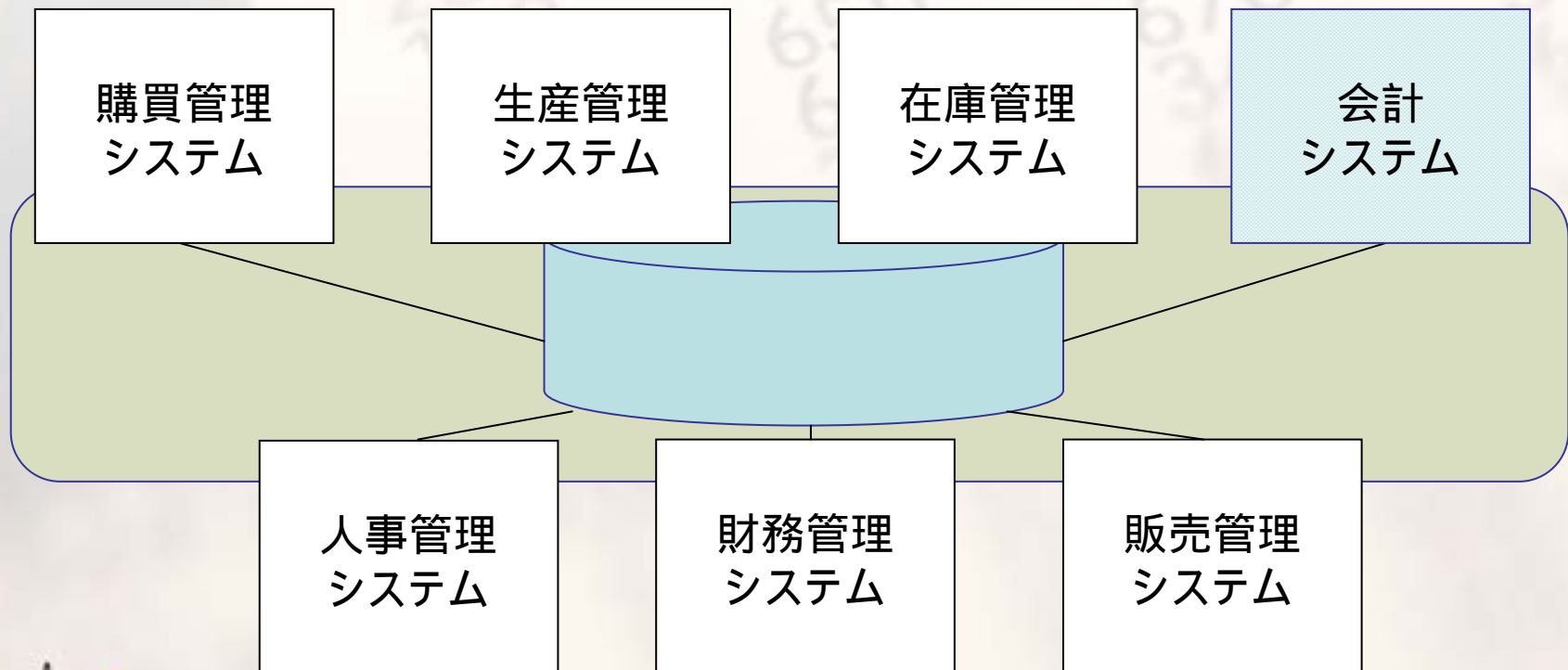
- 「狭義の会計システム」
 - 入力作業の重複で非効率な場合も



ERP型の統合

「大福帳型データベース」によるデータ統合

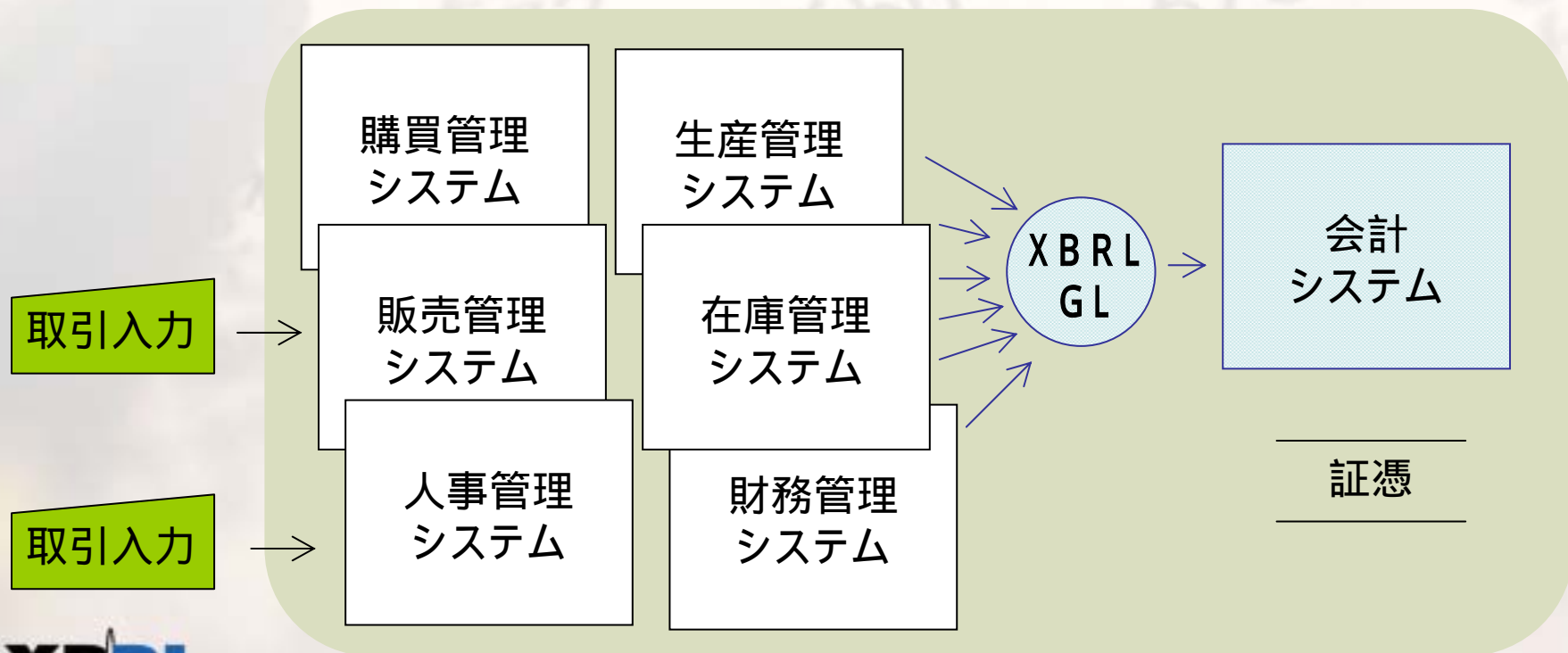
- 取引明細データの蓄積共有
- 要約から明細へのドリルダウンも可能に



会計システムを統合する

業務システムとの接続

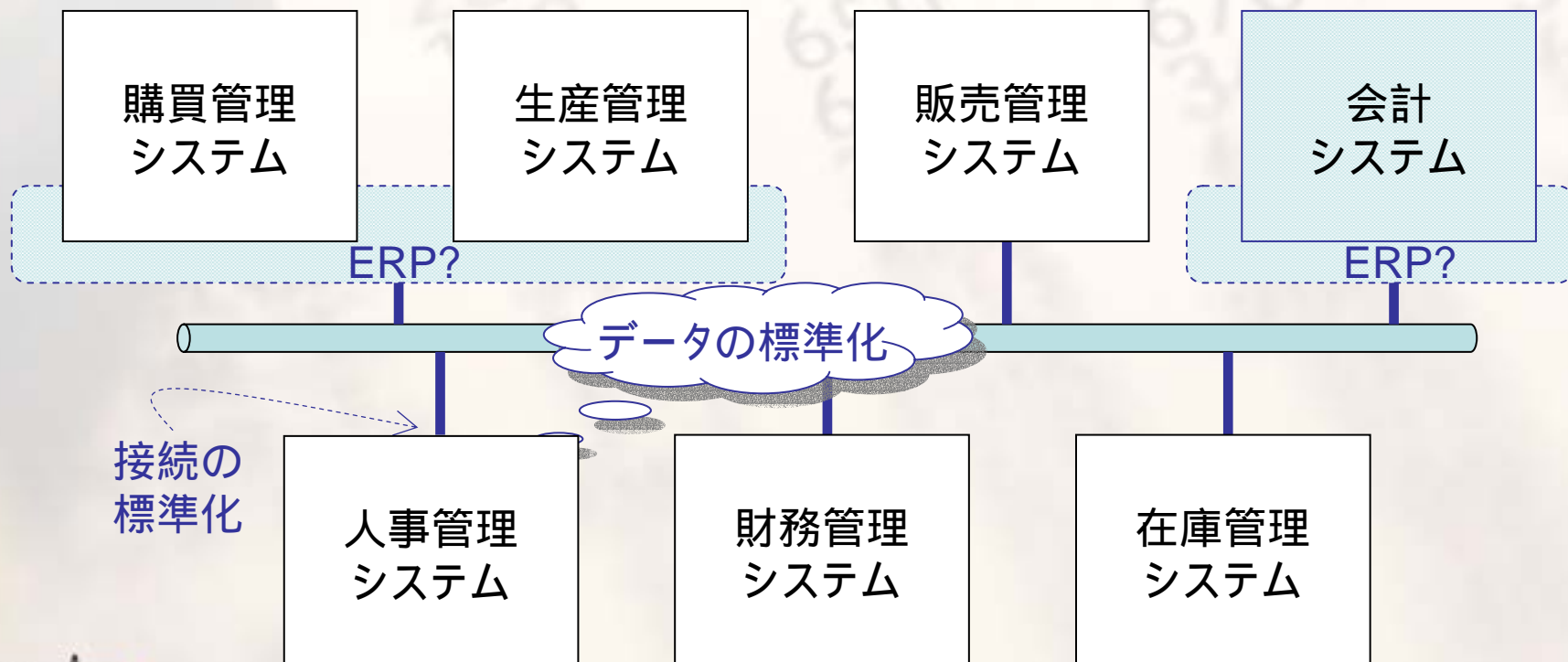
- 取引情報を自動的に会計システムへ振替
 - 接続の複雑化とデータの一貫性維持が課題



分散システム型の統合

部分的ERP導入も可能な異種システム統合

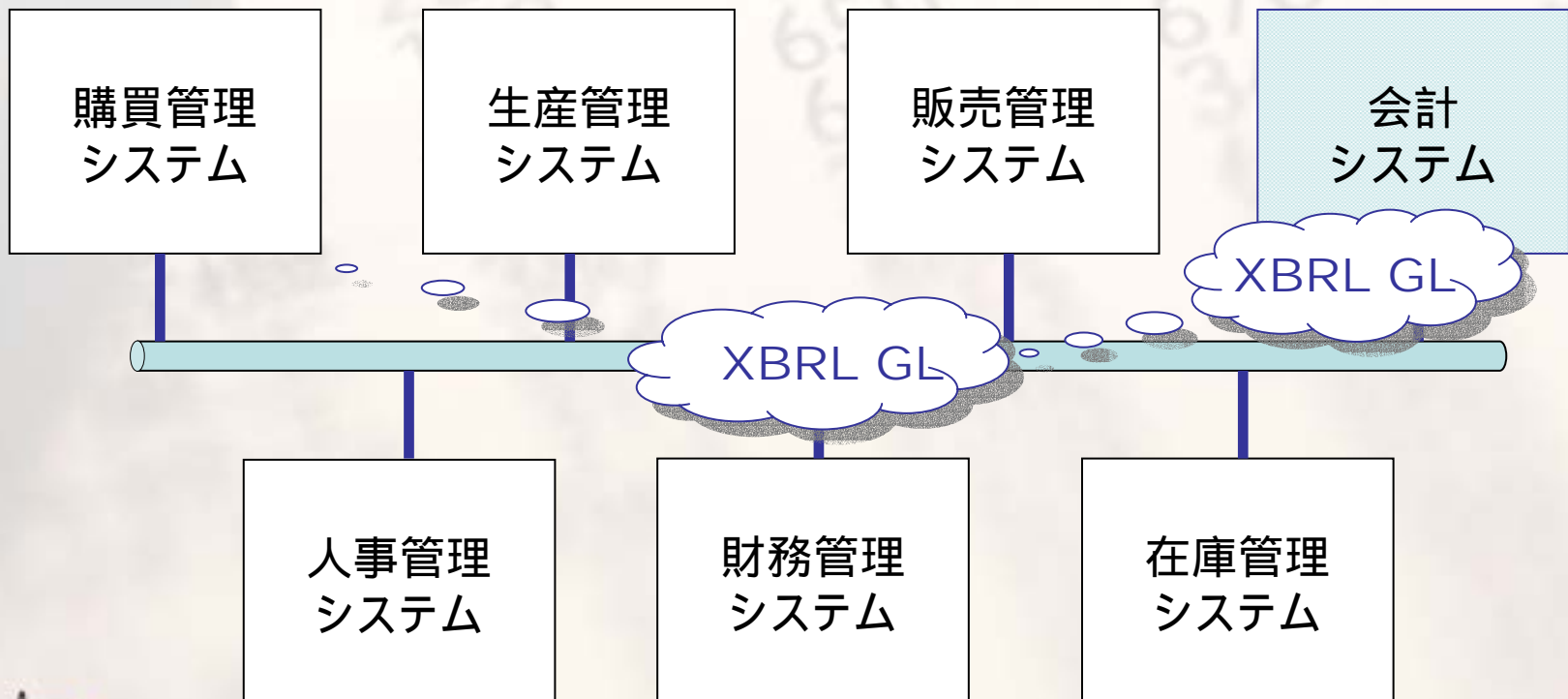
- (例) Webサービス・XMLメッセージング・...
- システム間接続の仕様とデータの仕様を標準化



データ形式と辞書の標準化

“Semantics gaps”の克服

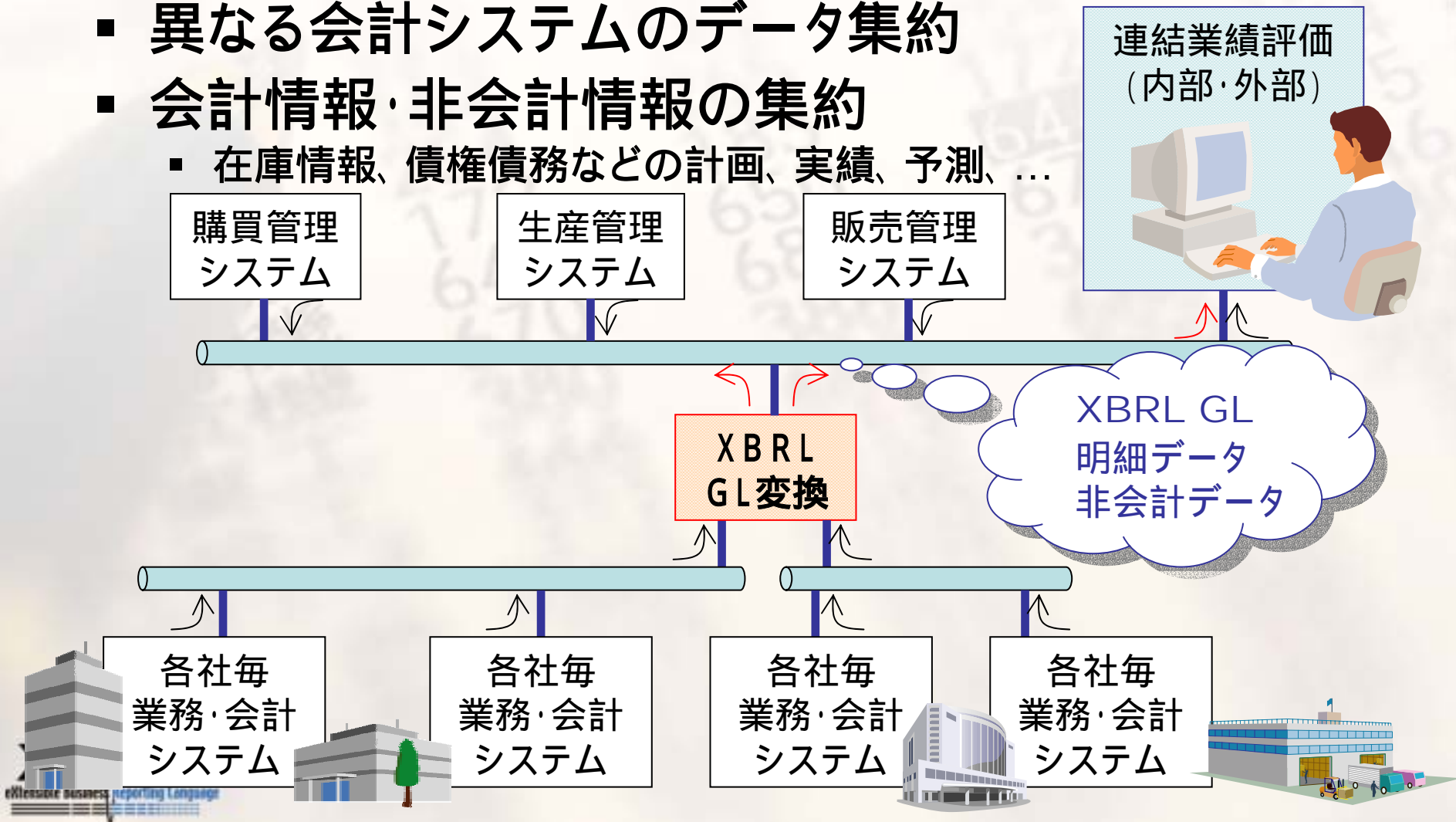
- 会計情報一般を表現するXMLに基づく合意
- XBRL GL, the Journal Taxonomy



グループ会計情報・非会計情報の集約

XBRLをデータ基盤とする経営情報の集約

- 異なる会計システムのデータ集約
- 会計情報・非会計情報の集約
 - 在庫情報、債権債務などの計画、実績、予測、...



XBRL GL 2003年活動報告

Working Group 2003年の活動

2002年にGLは最初の仕様2.0タクソノミー
GLタクソノミー(モジュール)の開発

COR, BUS, USK, MUC

CM, and more

コンテンツモデルの開発

単純性かつ拡張性の確保

インターオペラビリティ

新規参加者の勧誘

Working Group 2003年の活動

電話会議

目的: Discussion. Decision Making for each issue.

頻度: 2nd and 4th Wednesday 6 pm EST.

現在、隔週火曜日午後8時から(次回は3/16)

メーリングリスト

xbri-int@yahooogroups.com

素材

文書

Best-practice, White-paper

FAQs

教材

Sample instance documents

Simple application

アムステルダム国際会議での状況

1. XBRL GL, the Journal Taxonomy 1.1 の開発 (XBRL, Specification 2.0a)

状況: GL Core 及び 追加3モジュール内部草案

問題: 編集作業、レビュー不足

2. コンテントモデルの開発

アムステルダムで議論開始

XBRL, Specification 2.1 tuple コンテントモデル
enumerationの拡張

3. インターオペラビリティの議論

2003年計画の改訂

1. タクソノミーの内容レビュー

タクソノミー文書の提供

Core, Business, Saxon, Multicurrencyモジュール完成.

2001, 2002年の設計に基づき、その他のモジュールの
開発

(例) Cash Management, Tax, Audit, AR/AP.

2. タクソノミーとインスタンス文書の開発

XBRL GL 1.1 and 1.21

3. チュートリアル資料

Sample application

Tutorial Documents

シアトル国際会議の成果

- XBRL GL 1.1 公開草案
- 新規モジュールの提案
 - 固定資産
 - その他のモジュール
 - Cash Management
 - AR/AP
 - Audit
- XBRL GL Design Document
- XBRL GL Tutorial Book

GL 1.21 (2.1仕様でのGL)

- Specグループとの議論
- タプルはcomplexTypeとして定義
 - スキーマ検証
 - スキーマの拡張方法?
- その他
 - タクソノミーの構造; モジュールの組み合わせ, タクソノミーの拡張
 - Enumerations
 - 名前空間; モジュールの組み合わせ
- 開発計画

2004年計画

- GLとVR(FR)のマッピングの明確化
- 新規モジュール
- シンプリシティーが鍵

Q&A

三分一 信之(さんぶいち のぶゆき)
n-sanbuichi@hitachi-system.co.jp